

ワークショップ

現代日中関係研究—日本の視線の再点検

日時：2017年7月21日（金） 13：30—18：00

場所：東京大学駒場キャンパス2号館308

言語：Ⅰ＝英語、Ⅱ＝中国語（日本語概要通訳）、Ⅲ＝日本語

13:30-13:40 冒頭挨拶 川島 真（東京大学）

13:40-14:40 Ⅰ. 欧州から見た日中関係研究

Todd H. Hall (Department of Politics and International Relations,
University of Oxford)

“Emotional Politics and Diplomacy in International Relations”

Moderator & Discussant:

Akio Takahara (University of Tokyo)

14:50-16:20 Ⅱ. 中国の若手研究者による日中関係研究

李 梅（中国社会科学院研究生院〔日本研究所〕）

「民主党政権下的中日関係」

侯 隼（外交学院研究生院）

「安倍政権對外戰略略与対中外交研究」

司会：米多（東京大学大学院博士課程）

討論：前田宏子（PHP 研究所）

16:30-17:45 Ⅲ. 中国から見た日本の対中姿勢

徐 一平（北京日本学研究中心）

「日中間の意思伝達—安倍談話の中国語訳から見たもの」

司会：川島真

17:45-18:00 総括

※事前のご連絡なくご参加いただけます。直接会場までお越しください。

[問い合わせ先] 川島 真 kawashima@waka.c.u-tokyo.ac.jp

※本研究会は、第34回現代中国研究拠点セミナー、第27回東アジア国際関係史研究会として開催します。